日本女子大学理学部化学生命科学科 合格者の皆様へ

パソコンの購入について

合格、おめでとうございます。例年、入学前にパソコンの選び方の問い合わせがありますので、化学生命科学科でのパソコンの利用状況などについてお知らせします。

当学科の授業や活動の中では、実験科目のレポート作成やプレゼンテーションなどを中心に、パソコンが必要となることがあります。また、学科科目以外の科目でも、Web サイトの閲覧などが予習・復習で必要となる場合があります。そこで使用する主なソフトウェア（アプリ）として、Microsoft Word、Excel、PowerPoint およびインターネットブラウザがあります。当大学はマイクロソフト社と包括契約を結んでいるため、これらの汎用ソフトを在籍期間中、最新版で無償利用できます。すでにお持ちのパソコンで対応できる場合は多いと思いますが、新規購入の場合も、これらの汎用ソフトが使用できる機種であれば問題ありません（新入生向けに大学生協が勧める機種で十分と思われます）。なお、パソコンは Windows と Mac のいずれでも構いません。

当学科の学生実験ではデータのやりとりに USB メモリを使用する場合があります。USB Type-C ポートのみのパソコンの場合は、USB Type-A 対応の変換アダプターや USB ハブを用意すると便利です。現時点では、Zoom などを使った同時双方向型の遠隔授業は行っておりませんが、カメラ・マイク内蔵型であれば例えば就職活動時のオンライン面接などにも用途が広がるため役立つかもしれません。

授業関係で個人のパソコンを大学へ持ち込む必要が生じる頻度は、１年次～３年次の間はそれほどは高くありません（中には常に持ち歩いている方もいらっしゃいます）。大学であれ自宅であれ、シラバス閲覧や授業科目の登録、e ポートフォリオへの入力はスマホでも可能ですが、パソコンなどの大きな画面で行った方が作業しやすい場合が多いと思われます（学内ではシステムに登録後、Wi-Fi に無料で接続できます）。一方、４年次になってからは、研究室での卒業研究に関連して、実験データの整理、ゼミ資料の作成および論文作成などで、個人のパソコンを大学に持参する必要性は高くなります。ただし、大学ではパソコンの個人への貸し出しを行っていますので、緊急に必要になった場合でも困ることはありません。

以上を参考に、購入や機種選択をご検討いただければ幸いです。

化学生命科学科